

: ° ☆。 , :: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °



みらいっうしん

3月号

2022年3月1日
田園調布学園大学
みらいこども園
園長 勝浦 芳子

* 黄色い花 ☆: *: ★。 , :*: ° ☆。 , :*: ° 。 , :*: ° ☆。 , :*: ★。 , :*: °



子どもの成長を見守って

温かい日差しを浴びて、園庭の梅の花も赤く色づき始め、子ども達に「春だよ！」と春の訪れを優しく教えてくれています。いよいよ園生活は年度の締めくくりの時期を迎え、各クラス進級や進学を視野に入れ活動を行っています。

この度は、園児の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、4回にわたり臨時休園という事態となり、在園児及び保護者の皆様、また関係者の皆様方には、多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを心よりお詫びいたします。

さて、令和3年度も、あと1か月余りとなりました。子ども達の会話の中ではもうすぐ進級することを意識しているのか「もうすぐ〇〇組になるんだよ！」「自分で〇〇出来るよ」という声も聞こえ、それぞれが就学、進級と期待に胸膨らませて、園生活を楽しんでいます。いろいろな体験を通して、自分で出来ることも多くなったことが、喜びや自信につながり、どの子も自信に溢れた表情をしています。大きく成長した姿は、入園当初の頃がとても懐かしく感じます。

一年の集大成をお伝えする誰もが楽しみにしていた「ワクワクげきじょう」が、保護者の皆様にご披露できなかったことは、子ども達も私たち職員にとっても本当に残念なことでしたが、子ども達は、友達と意見を交わしながら、笑ったり、泣いたりして作り上げた劇遊びや歌・合奏から得た経験は、一人一人の心に大きな糧となって、友達と関わる大切さをたくさん学ぶことに結びつきました。とかく、大人になると結果が評価されることが多いですが、人生はいろいろなことがあります。目標に向う時に、いかに人や物事にに関わり、何を学んだかのプロセスが重要であり、体験を通じ努力する過程が将来の人生の土台になると常々感じています。乳児さんや他学年の子ども達も、劇遊びを見て、きらきらとした眼差しを浮かべながら、「僕もやってみたい、私はあれがいい」「かっこいい」「素敵」等といろいろな思いを素直に発言し、動きや台詞を真似して楽しんでいる姿も見られ、それぞれが次へのステップを目指す良い刺激を受けていました。これからも、人との関わりを大切に友達との絆を深め、より豊かな成長に繋がって欲しいと願っています。

にじ組さんと過ごす日々は残り少なくなりました。園生活の中で出会う様々な発見にときめき合い、友達や保育者と喜びを分かち合ってきた日々を思い出すと、子ども達の笑顔と成長が目に見え胸が熱くなります。この思い出を胸に小学校入学への良き架け橋になるよう胸を張って入学して欲しいものです。また、進級を迎える子ども達についても、自信を持って次へのステップに進めるよう、職員一同気を引き締めて、教育・保育に臨みたいと思います。一年間の保護者の皆様のご理解とご協力、本当にありがとうございました。

